

みどり～む

STOP 温暖化

北杜市地球温暖化対策・クリーンエネルギー推進協議会

グリーン北杜だより

グリーン北杜ホームページ <http://www.greenhokuto.jp/>

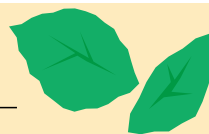
次号は10周年特別号です。
団体活動の事例など
寄稿をお待ちしております。



オオキンケイギククリーン作戦

ご挨拶

会 長 篠 原 充



この度の「みどり～む」第7号の発刊に伴いご挨拶申し上げます。

北杜市地球温暖化対策・クリーンエネルギー推進協議会（グリーン北杜）も今年で10年目の節目を迎えるに至りました。これも一重に会員各位のご協力と市民の皆様のご理解によるものであり、心より感謝申し上げます。

さて、今年度も「子ども環境フェスタ」と「子ども環境標語コンテスト」が同時開催され、市内外において高い評価を頂いている所でございますが、標語につきましては市内の全小学校から、1,707点もの作品が寄せられ、まさに“人と自然と文化が躍動する環境創造都市”の名にふさわしい結果となりました。標語に込めた生徒の皆様の思いが、多くの市民に届けられることを期待するところでございます。

また、今年度は特定外来生物に指定されている“オオキンケイギク”の駆除活動を実施しました。市内外から参加した皆様と共に市内某所において駆除を行い、北杜市の自然環境を守ることの重要性を、改めて参加者全員で共感することとなりました。今後もこの駆除活動を続けるとともに、市外においても活動の輪を広げていくこととしました。

グリーン北杜は、今後ともこのような地域における活動を通じ、自然環境の保全と地球温暖化防止のためのCO₂排出削減や、再生可能エネルギー利活用の普及・推進活動に取り組み、新たな時代の持続可能な地域社会の創造に貢献していきたいと考えております。

結びといたしまして、この「みどり～む」から、大勢の皆様へ環境保全活動や日常生活の取り組みの輪が広がって行くことをご期待申し上げまして、私のご挨拶といたします。



水・森資源の保全と次世代エネルギー利活用の 協調推進事業

私たちはこれまで、北杜市の豊かな自然から様々な恩恵を受けています。しかし、この自然環境や私たちを取りまく環境はいま、地球温暖化による異常気象や海水面の上昇、生態系への影響、そして感染症拡大のリスク等が懸念されています。そこで、この課題に市民として取り組むためには、本来の自然環境保全と再生可能エネルギーの推進、地域に暮らす人々、その3者のバランスのとれた取り組みが望まれると考え、以下の3つの事業を行いました。

※この事業は、企業や個人の寄附金である北杜市環境保全基金を活用して実施しました。

オオキンケイギク クリーン作戦

特定外来種として、指定されているオオキンケイギク。市内でもあちこちで黄色い花が咲いています。「今ならまだ、間に合う」と外来種が繁殖しないように駆除を行いました。

と き 6月26日(日)

場 所 須玉ふれあい館駐車場集合



靴底をきれいに 発芽実験

「靴底を綺麗にしてから、自然に入ろう」を目的にブラシを設置しました。美が森に設置したブラシから土を取り、育ててみました。中には、クリンソウなどが発芽し、人間によって確実に種子も運ばれることを実感しました。



“ 塩川 ” 水めぐり大人の社会科見学

～朝穂堰と最新植物工場～

豊かな水から作り出されるエネルギー。市内には、水力発電も存在しています。今後、この水を活用していきたいと思います。

と き 11月16日(水)



塩川水系をダムから始まり、江草の発電所、朝穂堰をめぐり最新水活用事業でトマト工場の見学をしました。人の暮らしと水について、多角的に考えた一日でした。

温泉で発電 クリーンエネルギー

なんと、温泉で発電が出来ます。水温の差を利用するの発電です。非常時など有効活用されるかもしれません。

と き 9月9日(金)



環境学習会

コピー用紙でハガキ作り 6月 小湊沢



エネルギー 11月 須玉小



コピー用紙でハガキ作り 7月 白州小



講演会／グリーンカーテン 5月

江守正多氏講演会

グリーンカーテン設置協力



ハケ岳南麓の自然から学ぶ 7月 清里小



地球温暖化と地球変動 7月 白州中



エコプロダクツ2016 見学ツアー

12月9日 参加者 50人



毎年広報ほくとでの告知を見て応募くださる常連さんから、初参加の方、子どもから大人まで 現地では個々の行動として皆さんに毎回楽しんで情報収集、体験学習されています。

第7回 子ども環境フェスタ2016in北杜

12月5日 参加者 約800人

高根体育館において、「第7回子ども環境フェスタ in 北杜～子育ての杜～」を開催しました。市内外から数多くの企業・団体の協賛・協力のもとに実施し、来場者の満足度の高いイベントとなった。当日は、800名の方々にご参加いただき、環境をテーマにした様々な体験型ワークショップ・展示（25団体）や各種ステージ公演、フードコート（6団体）などを楽しんでいただいた。また、子ども環境標語コンテストには1,700点以上の作品が寄せられ、フェスタ内において表彰式を行いました。



平成28年度子ども環境標語コンテスト入賞作品 総応募数 1,707点

今年もたくさんの応募ありがとうございました。

自然環境部門（低学年）

市長賞	高根北小学校	1年	植松 絢音	エコかつどう	がんばるあなたに	きんメダル
教育長賞	泉小学校	3年	浅川 拓海	ぼくたちのできることから	はじめよう	まずはぶんべつリサイクル
会長賞 ※	白州小学校	2年	柳澤 祐之介	みどりはね	ちきゅうのきれいな	ようふく
入選	明野小学校	1年	水山 真希	あおいそら	わらうひまわり	たからもの
	明野小学校	1年	望月 結乃	こうこくも	こみほこや	のうとに
	須玉小学校	2年	有井 寿々	おとなになっても	あるといいな	ぼくとのみどり
	須玉小学校	3年	秋元 颯月	あつくて	地きゅうは	エアコン使えない
	高根北小学校	1年	清水 勇登	いえでのね	ぼくのたんとう	せつでんだいじん
	小淵沢小学校	1年	佐藤 蒼太	ぼくとも	いっしょに	いきてる
	武川小学校	2年	小澤 奈々	おもいでと	いっしょに	ゴミをもちかえる
	武川小学校	2年	齊木 優佳	「まあいいか！」	その一言が	ゴミの山

テーマ部門「未来へつなぐ」（高学年）

市長賞	武川小学校	4年	鈴木 宝蔵	美しい	ぼくらがのぞむ	この景色	少しの気づかい	大きなざいさん
教育長賞	明野小学校	4年	萩原 飛鳥	もったいない	未来へつなげる	あい言葉		
会長賞 ※	須玉小学校	4年	赤岡 拓海	温だん化	ふせぐ心を	未来へつなぐ		
入選	明野小学校	4年	三井 晴仁	太陽光、いいけど	しぜんも	のこしとけ		
	須玉小学校	4年	中山 瑛介	守りましょう	北杜の線は	ぼくらの未来		
	須玉小学校	5年	有井 寧々	ちょっとまで	百年さきを	考えて	その開発	必要です
	須玉小学校	6年	白倉 春菜	未来まで	自然がある	かは	今しだい	
	高根清里小学校	6年	福島 みのり	人の手で	間ばつ手	入れ	育つ森	
	泉小学校	5年	細田 侑杏	自然をこわした	便利さより			
				自然が	いっばいの	不自由さを	えらびたい	
	白州小学校	6年	中山 彩歩	天然水	大人の私も	飲めるかな		
	武川小学校	6年	井上 瑛太	3R	未来のための	第一歩		

※会長賞＝グリーン北社会長賞

会員団体紹介

私たちは明野でトマトを作っている会社です。

有限会社アグリマインド

2016年子ども環境フェスタin北杜では、「親子で作ろう! トマトスムージー!」というテーマで実際にその場でトマトをカットしてミキサーにかけ、子どもたちと一緒にスムージー作りをしました。トマトがきれいな子どもが、自分で作ったジュースを「美味しい!」といって飲んでいて、嬉しかった。(20代のお母さん)という声がきけたのはとても嬉しかったです。それに併せて、弊社が行っている環境への取り組みについても簡単ですが下記の内容で親御さんに話をさせていただきました。



エネルギー・CO₂削減 菜園では、トマトを育てるのにぴったりな温度を保つため暖房を使いますが、その熱源には、環境にやさしいLPガスを使用しています。さらに、燃焼時に発生するCO₂を集めて、トマトを育てるのに必要な“光合成”に活かしています。

水 資源の有効利用のため、雨水の利用や養液・培地などの循環利用を行っています。

農薬 化学合成農薬の使用を最小限に抑えるため、外部からの虫の侵入を防いだり、毎日の虫の発生状況モニタリングによる早期対応、害虫の天敵の導入、微生物防除剤、電解水の利用による害虫の駆除等を実践しています。

廃棄物 栽培時に出るトマトの葉や茎を発酵させ、肥料として再資源化したり、栽培時に出る葉や水耕栽培に使うスラブをたい肥や土壌改良材へと再資源化するよう努めています。

雨水の利用、トマトの葉や茎を肥料として再資源化したり、養液栽培で使うスラブをたい肥などにして再資源化していることを知り感心したと言ってくださった方がいました。参加したことで改めて環境への取り組みについて意識するようになりました。

これからも環境に優しい農業を目指し取り組んでいきたいと思えます。

会員団体紹介

女神の森 セントラルガーデン 株式会社 AOB 慧央グループ

当施設は八ヶ岳南麓の大自然の中に溶け込む建築を目指した地域貢献と社内利用のための多目的ホールです。東西、南北に抜けるガラス張りの空間や外の光を反射させる天井の鏡面仕上げ、森の肌理を表現した「森綾」模様など、建物とまわりの緑が溶け合い、建物に四季を感じさせます。また、卓越風利用の自動制御自然換気、日本一の日照時間が生み出す効率的な地熱利用、地産地消を促す木質ペレットボイラーによる温水ペリメータヒーター極寒地に適応したエンベロップなどを利用し、地球環境に配慮した工夫が多くある建物でもあります。

併設されている『奏樹 カフェ&ダイニング』は、ソファやクッションなどのファブリックや建築する際に伐採した赤松を再利用した天井の模様など、様々なところに「森綾」模様があしらわれ、自然に溶け込んだ空間です。四季折々の景色を味わいながら自社農園で採れるオーガニック野菜を中心とした地元の新鮮な野菜をふんだんに使ったお料理をいただけます。ぜひ一度当施設にお越しくださいませ。

女神の森セントラルガーデン

〒408-0044 山梨県北杜市小淵沢町1578 TEL:0551-36-5000 (代表)

HP:<http://www.megaminomori.jp/>

奏樹 カフェ&ダイニング

女神の森セントラルガーデン内

TEL:0551-36-5002

HP:<http://www.soujyu.megaminomori.com/>





column エコ×エネ こどもキャンプ



はじめまして!公益財団法人キープ協会・環境教育事業部の田村のり子です。平成27年度より山梨県地球温暖化防止活動推進センターの運営を担当しています(推進員もしております!)今回はセンターで主催している環境教育プログラムを紹介し、私達がどのような思いを大切に活動しているのかをお伝えできればと思います。

◆エコ×エネこどもキャンプ

山梨県内の小中学生を対象に“エコロジー×エネルギー”について学ぶキャンプをこれまで計6回開催してきました。清里の豊かな自然を心と身体で思いっきり体験をしながら感じ・考え・交流する1泊2日のプログラムです。ここでは主な内容と子供達の印象的なシーンをご紹介します。



①自然エネルギーで地産地消のおやつ作り



森で枝を拾い集めて、子供達だけで必死に焚き火をおこしてトウモロコシを焼きます。その横ではジャージー牛乳をふってバター作り。消えそうになる火を維持しながらがんばって焼いたトウモロコシに、汗をかきかき作ったバターを付けてガブツとかじりつく、「今までで一番美味しい!」と満面の笑みです。そして同時に私たちは自然の恵みをたくさん受けて生きていることにも気づきます。「地産地消」という考え方を説明すると「それはとても良い!自分もそういうもの食べたい!」とコメントしてくれました。

②真っ暗な夜を味わうナイトハイク



夕食後、いつもなら灯りのある家の中でテレビを見ている時間…。今夜は自然の暗闇の中で過ごしてみようと歩き出すと昼とはちがう風の香りに気づきます。山奥からはシカの鳴き声が聞こえ、満点の星空の草原に寝転ぶと、地球上にはたくさんの生き物が一緒に棲んでいることや、自分も大きな自然の一部であることを感じます。言葉にならないような、心の奥底に静かに響くような、自分の中の自然と対峙するような、深い時間が流れます。

③森・川・草原の探検～エネルギー探し

ぐっすり眠って地元野菜がふんだんに使われた朝ごはんを食べた後は探検にでかけます。草笛を吹いたり、水の流れをせき止めたり遊んだり、お腹がすいたら桑の実を食べ、朽木の裏に動物の糞を分解している小さな虫を見つれたり、牛が草を食べている様子に出会います。さいごに、探検の中で見つけた生き物や楽しかった遊びを大きな紙に描き出していきます。すると、そのひとつひとつが全てつながりあっていることを発見します。自然界には生命の織物が何層にも広がり、そこには水や太陽のエネルギーが循環していることに気づきます。そして実は、私たち人間もそこで生かされていることに気づくのです。



現代社会はあらゆる情報が手元の携帯電話から得られる時代になりました。でも、自らが体験をして、身体や五感でたっぷりと感じて、頭や心を動かして、疑問を持ったり感動をしたり、その中で自分の好きなものを見つけ愛着を持つことが、どれだけ豊かな学びにつながるか! 毎回、関わる私自身もその様子を見て感動をしています。

山梨県地球温暖化防止活動推進センターの運営も来年で4年目がスタートしますが、これからもキープ協会が大切にしている「体験を通した環境教育」を実践し続け、一人でも多くの人に“気づきの場”を創出できればと願っています。加えて、全国にも特色あるセンターが多々あり、そのネットワークからの情報発信もしていきます。また、山梨県内にも元気で魅力的な活動家や熱心な地域協議会の取り組みも多数ありますので支援していきたいと考えております。情報交換のためのメーリングリストもありますので興味のある方はご連絡ください。



◆山梨県地球温暖化防止活動推進センター

〒407-0301 北杜市高根町清里3545

公益財団法人キープ協会内

TEL:0551-48-8011

mail:eco@keep.or.jp

HP:<http://www.keep.or.jp/yccca/>

地域で学ぼう！！地球温暖化防止活動推進プログラム

グリーン北杜では地域の環境学習会開催に取り組んでいます。

ご興味がある方はお気軽にお問い合わせください。

内容、所要時間、場所等はご希望に応じてアレンジ可能です。

- 活用方法／公民館活動、婦人部活動、育成会活動等
- 対象人数／10名程度～
- 申込み方法／グリーン北杜事務局までご連絡ください。



〈プログラムの一例〉

- ・実践！エコクッキング
 - ・電気はどこから来るの？（室内版）
 - ・太陽エネルギーの秘密？
～ソーラークッカーで料理！～
 - ・てんぷら油でせっけん作り！
 - ・川の生き物を調べよう！
- など

このほかにもご希望に沿った学習プランに対応します。

グリーン北杜（北杜市地球温暖化対策・クリーンエネルギー推進協議会）

・グリーン北杜とは

グリーン北杜（北杜市地球温暖化対策・クリーンエネルギー推進協議会）は、「地球温暖化対策の推進に関する法律第26条第1項」に基づく温暖化対策・地域協議会で、平成20年3月に設立しました。北杜市内の地球温暖化防止対策とクリーンエネルギーの利活用の推進のため、市民、団体、事業者、行政等が協働し、共に考え、具体的な実践行動や普及啓発活動に自主的・自発的に取り組んでいます。

・グリーン北杜の構成

グリーン北杜は大きく3つの部会で構成されており、それぞれの専門性を活かしながら互いに連携を取り事業を進めています。

◆地球温暖化対策部会

民生部門における地球温暖化防止活動の推進および、地域における環境学習を担当

◆クリーンエネルギー推進部会

水力発電、太陽光発電、バイオマス利用など、自然資源を活かしたクリーンエネルギーの利活用の推進を担当

◆北杜グリーンツーリズム推進部会

北杜市次世代エネルギーパークの実現に向け、エコツアーの企画や運営を担当

●会員企業・団体（順不同）

北杜市環境事業協同組合、(有)クリーン・トレード、浅川太陽光発電所、山梨自然エネルギー発電(株)、(株)カナマル(株)ピー・エス・ワイ、(有)金光商事、金精軒製菓(株)、エコサポート、国土興産(株)、スパティオ小淵沢イワショー(株)、(株)AOB慧央グループ、(公財)キープ協会、富士工器(株)山梨工場、(株)西商店、(株)茅ヶ岳観光バス(株)保坂環境、原商店、峡北衛生社(有)、(有)大泉タクシー、(株)塩川クリーン、(株)NEXT、(有)アグリマインド北杜市消費生活研究会、NPOえがおつなげて、NPO森造、ハヶ岳興民館、峡北地区林業研究会、NPOハヶ岳コミュニティ放送、(有)あおとり、(有)アカシヤ

**グリーン北杜
会員募集！！**

あなたのアイデアを地域の環境保全に活かしてみませんか

■お申し込み・お問い合わせは事務局まで ■年会費 個人 1,000円 団体 3,000円 事業者 10,000円

グリーン北杜に関するお問い合わせ

グリーン北杜事務局（北杜市生活環境部 環境課内）

TEL.0551-42-1341 FAX.0551-42-2235

グリーン北杜 HP <http://www.greenhokuto.jp/>